菊池建設株式会社 NEWS RELEASE

2025 年 10 月 16 日

「神楽坂 かくれんぼ横丁会館」がウッドデザイン賞 2025 を受賞

ライフスタイルデザイン部門建築・空間分野

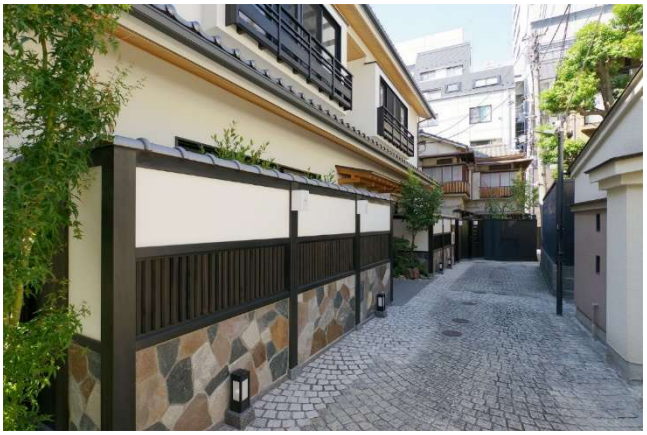
ニュースポイント

菊池建設株式会社（松本 敏社長、本社：神奈川県横浜市）は、ウッドデザイン賞 2025 に同社が施工を行った木造耐火建築物「神楽坂 かくれんぼ横丁会館」を応募し、このたび受賞しましたのでお知らせします。

ウッドデザイン賞は、木を使って様々な社会課題を解決するモノ・コトを表彰し、国内外に発信するための顕彰制度です。今年は賞の創設以来、11 年目となります。木を使うことによって、社会課題の解決を目指す活動を「ウッドデザイン」と定義し、木の良さや価値をデザインの力で再構築することを目的として、優れた建築・空間や製品、活動や仕組み、研究等を評価・表彰する顕彰制度が、「ウッドデザイン賞」です。

「神楽坂 かくれんぼ横丁会館」は建替えが容易ではない「かくれんぼ横丁」地区において、防災性を向上させた耐火建築物を昭和期の木造建築物と調和するよう現代の木造建築技術で実現させることにより、地域防災への不安を解消しながら、地域住民にとって慣れ親しんだ居住環境の保全も目指した建物です。「かくれんぼ横丁」という「路地を通り辿り着ける価値ある場所」にできた 5 つの店舗には月平均 1,600 名、年間約 1 万 9,000 名のお客様が訪れ、利用されています（※5 店舗の合計利用者数）。

ウッドデザイン賞受賞
JAPAN WOOD DESIGN AWARD 2025



神楽坂界隈の風情ある路地景観の保全のために、昭和期から残る周囲の木造建築との調和を図った、白壁と瓦屋根による和風の佇まい。かつての料亭を想わせる景観の「再生」デザインを追求しました。



路地の風情を建物内に引き込むように建物入口を路地の位置に合わせ、人の流れを導く構造にするとともに建物内通路を回遊できるようにし、路地が途切れることのないような計画としました。

【菊池建設株式会社 概要】

1955 年(昭和 30 年)に静岡県・旧清水市にて創業。社寺・数寄屋建築で培われた高い技術力をもとに、「日本の風土に合う住まいは、国産材を用いて、伝統的な木造軸組工法で建てることが最も理にかなっている」との創業者の理念を継承している。2016 年(平成 28 年)にナイス株式会社の 100%出資子会社となる。
ホームページ https://www.kikuchi-kensetsu.co.jp/

【物件概要】

事 業 主：株式会社希不動産
構　　造：木造 2 階建て（1 時間耐火）
建築面積：144.22 ㎡　　延床面積：271.07 ㎡
主要用途：飲食店・物販店　5 区画
設計監理：株式会社 MONO 建築空間研究所
施　　工：菊池建設株式会社

お問い合わせ先

菊池建設株式会社　営業本部営業推進グループ　担当：平田　E-mail：m.hirata@kikuchi-kensetsu.co.jp
〒230-0051　横浜市鶴見区鶴見中央4-36-1ナイス第2ビル8階　TEL:045-503-0303　FAX:045-503-1007